



調剤くんと薬局様をむすぶコミュニケーション誌

# カプセル通信

Vol 200712

平成19年12月

NEXTIT

株式会社ネグジット総研

## ～ご挨拶～

今年は、当社にとって1977年に設立後30周年を迎え、同時に『調剤くん』もリリース後20周年を迎える特別な1年でした。  
 また日本薬剤師会学術大会が1995年の阪神淡路大震災で会場変更されて以降12年ぶりに私どもの地元である兵庫県神戸市で開催されました。この学術大会では、多くのユーザー様に調剤くん.com・薬歴くんをご覧頂きたいと思い、フリーブースで出展致しました。おかげ様で、当社スタッフも多くのユーザー様に触れ合うことが出来、また、お褒めもお叱りも頂き、やりがいも新たに日々業務にまい進しております。

言い尽くされてきた言葉ではありますが、折しも保険調剤薬局・薬剤師を取り囲む環境はこの数年大きく変化しつつあります。

- 2006.04 「薬学6年生一貫教育」開始
- 2008.04 「特定健診・特定保健指導」開始  
「後期高齢者医療制度」開始
- 2009.04 「レセプトオンライン請求」原則義務化
- 2009.09 「医薬品登録販売者試験」開始

まさに6年生一貫教育による第一期の卒業生が社会に出てくる2012年までのこの5年間は大きな変革期となります。私どもの顧問をして頂いている堀 美智子先生も、常々「この変化の中で生まれる機会に対応するには『今』から準備しておく薬局であり、薬剤師である。」というようなことを言われています。

また、来年4月には調剤報酬改正を控えています。後発医薬品調剤に関しては、今まで以上に積極的な方向になっていくことは間違いありません。また、後発医薬品メーカーによるTVCMだけでなく、今後は保険者がより積極的な後発医薬品への誘導を行うようになりそうです（現在でも一部の保険者は積極的なPRを行っています）。

このような中で、より適切な情報提供を患者に行っていくご支援、環境に適応したシステム開発をより積極的に行って参ります。

今後とも、ご支援を頂きますようお願い申し上げます。

取締役 情報システム事業部長  
河野 正利



## ～調剤くんのホームページが新しくなりました！～



既にご存知の方もいらっしゃると思いますが、去る9月1日より調剤くんのホームページをリニューアルしました。デザイン面はもちろんのこと、目次のように各項目ごとにボタンを設置してありますので、初めてご覧になる方にもお知りになりたい事がどこに載っているかがわかりやすくなっています。また、今回のリニューアルでは調剤くんの最新バージョンである「調剤くん.com」の体験コーナーを設けました。レセコンというのは説明無しではなかなか使い方がわかりにくいものですが、この体験コーナーではメッセージに従って入力していくことができるので、初めての方でも簡単に入力できるようになっています。「こんな場合はどうなるの?」「他に便利な機能は?」という疑問点にもお答えする「さらに詳しい説明」ボタンがありますので、調剤くんQUARTAをお使いのユーザー様は今の操作性との違いが比較でき、また既に調剤くん.comをお使いのユーザー様は便利機能の再確認をすることができます。また、以前発行しましたカプセル通信のバックナンバーもご覧頂けるコーナーも用意しており、今後もユーザー様にとって便利なホームページを目指していきます。どうかお気軽にご覧ください

SV課 野村 泰史

調剤くんホームページはこちらです。

<http://www.chouzai.nextit.co.jp/>

または、

調剤くん

検索

## ～日本薬剤師会学術大会結果ご報告～

第40回日本薬剤師会学術大会が10月7日・8日に神戸で開催されました。1万人を超える来場者が全国からあり大変盛況のうちに無事終了致しました。

さて、今回の大会は地元神戸での開催と同時に、調剤くん生誕20周年、フリーブースでの出展ということもあり、社内でプロジェクトを組み準備してきました。

調剤くんをご利用になっている薬局様や薬剤師の方と共に未来を歩んでいけるシステムを作って行きたいとの願いから、「あなたとともに 未来を築く 調剤くん」というキャッチコピーの元、情報システムスタッフ全員で取り組みました。

調剤くんユーザー様に、事前に招待状を配布させて頂いた結果、全国より150件を超えるユーザー様が弊社ブースにご来場頂きました。また、ユーザー様以外の薬局様も含めて、250件を超える薬局様に「調剤くん.com」と機能追加した電子薬歴システム「薬歴くん」の機能をご紹介することが出来ました。



調剤くんのキャラクター「カプセルくん」の20年の歩みを紹介するコーナーも登場。今後も皆様と一緒に進化し続けて行きたいと思いをします。

ご来場頂きました皆様には心より御礼申し上げます。皆様から頂いたお声を今後の商品開発に活かしていけるようスタッフ全員で邁進致します。



大型スクリーンによる集合デモでは、1度に100名を超える方に立ち止まって頂くほど盛況でした。



250件を超える薬局様にお越し頂き、ブース内は大変盛況でした。

## ～ファーマシーフォーラム2007出展のご報告～

11月10・11日に、兵庫県神戸市にあるポートピアホテルにてファーマシーフォーラム2007に出展致しました。会場は上記の第40回日本薬剤師会学術大会と同じであり、同時開催された一般の市民公開講座は会期前に早々に締め切られるなど、たくさんの来場者とセミナーで賑わっていました。



第40回日本薬剤師会学術大会でも披露致しました調剤くん.comの電子薬歴支援システム「薬歴くん」の最新バージョンを展示することができ、大変有意義な展示会となりました。

「薬歴くん」の最新バージョンは最終ページにて詳しく説明しておりますので、是非ご覧下さい。

## ～アーガメイトゼリーについての考察～

先日、ある薬局様で、「アーガメイトゼリー」と「マグラックス錠330mg」が、「1日3回毎食後服用」という同じ服用方法での処方箋を受付されました。これに対し、薬局様は、「内服用固形剤と内服用液剤の場合、別剤として算定できる」との解釈により、それぞれ調剤料を算定し、請求しました。

ところが、該当地域の国保連合会としては、増減点連絡表という形で該当分の調剤料が減点されて、戻ってきました。アーガメイトゼリーは、カップに入って、まるでカップ入りヨーグルトのような形状をしています。（ヨーグルトほど、おいしいものではありませんでした。．．食べたけど。．．）その形からして、この薬局様が、指摘されるように、固形剤とは別剤と解釈するのも納得いくなぁ、とも思いました。

そこで、2箇所の薬剤師会様に確認を取ってみました。1つ目の薬剤師会様の返答は「液剤として解釈してかまわない。」とのこと。もうひとつの薬剤師会様は「どちらでもよい。判断は保険者になる。」との返答でした。

調剤くんをご使用いただいている複数の薬局様にヒアリングしたところ、固形剤として扱うとの回答をいただいたり、液剤として扱うので別剤として算定するという回答をいただいたりしました。

結果として先の薬局様の地域の国保連合会様が、地域の薬剤師会様の意見を採用し、液剤としての算定を認めていただけて、決着しました。

調剤くんとしては、内服薬の固形剤か液剤かの初期値は基本的にYJコード（薬価コード：薬品についている12桁のコード）の前から8桁目のアルファベットを参照して設定するようにしています。現状から判断すると、各地域の薬剤師会様、審査支払機関によって、解釈が異なることが考えられますので、各地域の薬剤師会に確認の上、薬品マスターの剤形を必要に応じて変更してご使用いただきますよう、お願いいたします。

CS課マネージャー 西海 毅



## ～レセプトオンライン請求レポート～

既にご存知の方も多いと思いますが、オンライン請求は義務化が決定されており、調剤薬局の場合、既にレセコンを導入されている薬局の場合は平成21年4月より義務化とスケジュールも定められております。

（現時点でレセコンを導入されていない薬局については一定の猶予期間があります。）

平成19年4月より始まった試行的オンライン請求で希望される薬局についてはオンラインでの請求が可能になり、調剤くんでも、一部のユーザー様にて既に導入して頂いております。

全国的に見ると平成19年11月現在、病院・歯科・薬局の合計で見ると、請求機関数は2003件、普及率は0.9%、調剤薬局の場合は1161薬局、普及率は2.3%となっております。

薬局の場合は一部の大手チェーン薬局数社が積極的に導入を進められてられており、かなりの部分が占めているとされます。

現状の問題点としては、オンラインに利用できる回線がNTTのみであったり、返戻については従来通り紙レセプトでの返戻・再請求であったりという所があります。

このままで推移していくと平成21年4月まであと1年半しかないのですが、普及率を100%にするにはとても厳しい状況となっております。

とはいえ義務化については変わっておりませんし、請求業務の完全ペーパーレス化に向けて、返戻業務のシステム化等についても我々レセコンメーカー向けに勉強会が開催される等、普及の為の取組みも着々と行われており、調剤くんも皆様に安心して導入して頂ける様に情報発信、システムの対応を積極的に行なってまいります。

導入までには申請から本請求まで最低でも2ヶ月位の期間は必要ですので、多少余裕を見てのご導入を検討して頂ければと思います。

導入に際して、回線の他にも薬局での運用規定や、オンライン請求を行う端末ではインターネットを閲覧をしない等のガイドラインも示されておりますので、導入される場合には販売代理店にご相談ください。

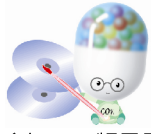
詳細については、社会保険診療報酬支払基金のホームページ (<http://www.ssk.or.jp/claimsys/index.html>) に各種資料が公開されておりますので、興味のある方は是非ご覧になってください。

開発課マネージャー 芝野 太一

【 調 剤 】	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度～
薬局①	レセコン有			(21.4.1)		
薬局②	レセコン無 (③を除く)				(23.4.1)	
薬局③	レセコン無 +少数該当+既設					(23.4.1から2年の範囲内で別に定める日)

- 注1. 「レセコン有」とは、レセプトコンピュータでレセプト電子請求を行っている場合をいう。  
 注2. 「文字対応」とは、レセプトコンピュータにレセプト文字データ変換ソフトの適用が可能である場合をいう。  
 注3. 「レセコン有」とはレセプト作成業務を電算化している場合をいう。  
 注4. 「少数該当」とは、月間平均請求件数が医療・調剤で100件以下、産科で50件以下の場合をいう。  
 注5. 「既設」とは、平成21年4月1日時点において現存している機関をいう。





## ～電子薬歴支援システム「薬歴くん」ご紹介～



調剤くん.com版電子薬歴支援システム「薬歴くん」がリリースして3年となりました。リリース当初は電子薬歴もまだ手探りの状態であったという状況でしたが、この間さまざまな薬歴くんユーザー様からのご意見を頂戴し、この度バージョンアップを行うこととなりました。

薬歴管理については、薬剤師の先生方ひとりひとりこだわりを持たれる部分であり、数多くの先生方のご意見を頂戴する中で考え方はそれぞれで、極端な例では、ある先生は「体質・アレルギーのチェック項目は必要なくて、コメント欄が広ければ良い」、別の先生は「コメント欄は不要でチェック項目欄を広くしてほしい」など正反対のご意見を頂いたこともありました。

そこでこの度のバージョンアップでは「薬歴くん」をご利用頂く薬剤師さん単位で自由に画面設計を行い、またそれぞれの項目について枠を広げたり、表示しないようにするなどの設定ができるように致しました。

またさらに患者さんごとに特に重要だと思われる処方や服薬支援内容で常に確認しておきたい情報を表示する機能【処方サマリー】や特に服薬支援が必要と思われる薬剤について重点的に窓口での説明ができるように行う機能【ナビゲート機能】などをご用意致しました。

すでに「薬歴くん」をご利用のユーザー様につきましては、バージョンアップ実施後、是非ご利用のほど宜しくお願い申し上げます。また「薬歴くん」を今後ご検討のユーザー様につきましては是非この機会にご参考のほど宜しくお願い申し上げます。

### 画面設計の一例

このスクリーンショットは、患者「はなこ」の薬歴管理画面の一例を示しています。画面には以下の要素が含まれています：

- 処方サマリー:** 処方された薬剤の概要を一目で把握できる欄。
- 処方内容 服薬支援内容:** 処方された薬剤の具体的な内容と、服薬に関する支援情報（例：服用方法、注意事項）が記載されています。
- 処方チェック:** 処方された薬剤のチェックリストや詳細情報。
- 薬歴項目:** 過去の処方履歴を詳細に確認できる項目。
- 備考メモ 申し送り項目:** 患者さんへの説明や申し送りのためのメモ欄。
- モニタリング履歴:** 患者さんの服薬状況やバイタルサインの履歴を確認できる項目。

### ナビゲート機能

ナビゲート機能は、薬歴管理のさまざまな側面を効率的に操作するための機能です。画面には以下のメニューが表示されています：

- 処方履歴:** 過去の処方履歴を簡単に検索・閲覧できる機能。
- 服薬マネジメント:** 服薬スケジュールの管理やアラート設定を行う機能。
- 添付文書:** 処方箋や検査結果などの添付文書を管理・印刷できる機能。

### ..... 切り取り線 .....

電子薬歴支援システム「薬歴くん」についてご興味のあるユーザー様先着100ユーザー様に「薬歴くんデモレーションCD-ROM：お手持ちのパソコンで再生可能」を贈呈致します。ご希望のユーザー様は下記内容にご著名頂き、FAXでご用命のほど宜しくお願い申し上げます。

株式会社ネグジット総研 情報システム事業部 立田 宛

FAX：078-393-2180

★「薬歴くんデモレーションCD-ROM」の送付を希望します。★

貴薬局名	
ご住所	〒 -
TEL/FAX	TEL FAX
ご記入者	
調剤くん販売代理店	



\*商品の到着は平成19年12月末～平成20年1月頭となります。

お申し込み100ユーザー様に達した時点で自動的に受付を終了とさせていただきますので何卒ご了承のほど宜しくお願い申し上げます。

..... 切り取り線 .....